

日帰り人間ドック検査項目一覧表

公立小野町地方総合病院

検 査 項 目	検 査 内 容	目 的 や わ か る こ と	備 考
問診	健康調査、生活習慣 病歴、家族歴など	日常生活や健康状態をチェックします。	
診察	胸部聴診、腹部触診		
身体計測	身長、体重、BMI	やせすぎや太りすぎをチェックします。	
メタボリックシ ンドローム検査	腹囲径測定	メタボリックシンドロームとは肥満（腹部内臓肥満） に、高脂血症、高血圧、高血糖が合併してくる病気です。 腹囲径測定で肥満（腹腔内脂肪蓄積）状態を調べ、 さらに血液検査、血圧、血糖検査の結果を基にメタボ リックシンドロームの傾向を調べます。	
血圧測定			
眼科	視力測定	近視や眼の疾患の有無を調べます。	
	眼圧測定	緑内障等の眼の疾患の有無を調べます。	
	眼底検査	目の病気のほか、高血圧、動脈硬化、糖尿病による病変 がないかを調べます。	
聴力	聴力検査（1000Hz、 4000Hz）	聴力のおとろえなどを調べます。	
尿検査	糖、蛋白、潜血、比重 ウロビリノーゲン	尿中の成分を見ます。糖は糖尿病発見の手がかりとなり ます。蛋白は、腎臓病発見の手がかりとなります。	
便検査	便潜血反応検査 （2日法）	便に血が混じっている場合、腸から肛門までの出血が疑 われます。大腸がんなどの可能性を調べます。	
免疫検査	HBs抗原	B型肝炎ウイルスに感染しているか調べる検査です。	
	HCV抗体	C型肝炎ウイルスに感染しているか調べる検査です。	
	梅毒検査（RPR、T PHA定性）	梅毒に感染しているかを調べる検査です。	
	CRP	体内の、炎症の有無を診断するための検査です。	
	RF	関節リウマチの有無を診断するための検査です。	
代謝系	血糖	糖尿病を診断する手がかりとなります。ヘモグロビンA 1Cは約2ヵ月間前の血糖の状態を示すもので、糖尿病 の病態管理に広く用いられています。	
	ヘモグロビンA1C		
腎機能	クレアチニン	腎臓の排泄機能を調べます。	
	eGFR		
	尿素窒素		
	尿酸	血液中に尿酸が増えると動脈硬化や痛風を起こしやす くなります。	
脂質検査	総コレステロール	血液中の総コレステロール、中性脂肪が多いと動脈硬化 の原因となります。動脈硬化は、心筋梗塞や脳血管障害 を引き起こします。HDLコレステロールは善玉のコレ ステロールで動脈硬化の予防をする働きがあります。 LDLコレステロールは悪玉コレステロールで、たんぱ く質と脂質が結びついたものです。動脈硬化などをひき 起こす作用が強いものです。	
	中性脂肪		
	HDLコレステロール		
	LDLコレステロール		
	non-HDLコレステロール		

血液一般検査	白血球数	貧血の有無、炎症や免疫低下の有無、出血の傾向、止血力、各種血球の割合などを調べます。	
	赤血球数		
	血色素量		
	ヘマトクリット		
	M C V		
	M C H		
	M C H C		
	血小板数		
肝機能検査	総蛋白	肝臓の合成・代謝機能のほか、胆汁の流出障害など、肝、胆、膵の機能をチェックします。	
	アルブミン		
	A S T (G O T)		
	A L T (G P T)		
	L D H		
	A L P		
	γ - G T		
	アミラーゼ		
	総ビリルビン		
	コリンエステラーゼ		
腫瘍マーカー検査	C E A	各消化器がん、肺がん、甲状腺がん等を発見するための血液検査です。	
	A F P	肝細胞がん等を発見するための血液検査です。	
	P S A (男性のみ)	前立腺がんを発見するための血液検査です。	
胸部X線		肺や心臓の形態や病変を見ます。	
心電図	安静時	心電図から不整脈や心疾患などを読みとります。	
肺機能	努力肺活量、1秒量、1秒率の測定	肺の換気能力を調べ、肺繊維症、慢性気管支炎などを診断する手がかりとなります。	
胃部内視鏡		食道・胃・十二指腸の異常がないかを調べます。	
腹部超音波		肝臓・胆のう・腎臓などの異常がないかを調べます。	
乳がん検診	マンモグラフィ(女性のみ)	乳がんの有無を調べます。	
子宮がん検診	細胞診(女性のみ)	子宮頸がんの有無を調べます。	

※厚生労働省第157号第1条に定める健診（特定健康診査）項目を満たしているものである。